

世田谷区講演会

介護給付の適正化と福祉用具の訪問調査の役割 ～「個別援助計画」義務化の動向を見据えて～

給付の効率化、重点化、そしてサービスの質の確保が政策課題となっていますが、世田谷区では、福祉用具専門相談員のモニタリング能力を活用し、平成22年度から介護給付の適正化事業の一環として「福祉用具購入に係る利用者宅訪問調査」を行っています。講演会では、調査員として派遣された本会東京ブロック会員から見た訪問調査の紹介のほか、本会の山本事務局長より、来年度施行の指定基準見直しに伴う「個別援助計画」作成義務化の見通しや、給付対象品目の追加など、福祉用具サービスを取り巻く動向についてお話しします。また、世田谷区介護保険課保険給付係からは、書類申請時の注意点等の説明が行われます。ぜひご参加ください。

【日 時】11月25日（金）

18:30～20:30

【場 所】砧総合支所内・成城ホール
(世田谷区成城 6-2-1)

- 定員 350名
- 参加費無料
- 事前申し込みなし



山本一志（やまもと・かずし）

一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会事務局長とエコール協議会事務局長を兼務。科学雑誌「ニュートン」の編集者を経た後、1987年株式会社ヤマシタコーポレーション入社。福祉用具レンタルサービスのシステム構築、マニュアル作成、消毒システムの構築など、同社基幹業務に携わってきた。現在、同社の企画部部长。

お問合せ先：世田谷区 介護保険課 保険給付係

<03-5432-2646>